

## LC-1(Lambda Cable)

### QUICK START GUIDE

1. LC-1には6本の線があります。赤色線はIG12Vに接続してください。5Aのヒューズを付けてください。青色線と白色線はそれぞれを同じ箇所または近い箇所にアース接続してください。可能であればはんだ付けをしてください。
2. 用途に応じて、黄色線（アナログ出力1）そして茶色線（アナログ出力2）を、データローガーやゲージなどの他の機器のアナログ入力に接続することができます。
3. LEDとプッシュボタンをLC-1の黒色キャリブレーション線とアースに接続してください。LEDの赤色線（アノード）とプッシュボタンの片方の線をLC-1の黒色キャリブレーション線につないでください。LEDの黒色線（カソード）とプッシュボタンのもう片方の線をアースにつないでください（青色線と白色線と同じ箇所が望ましいです）以下の図を参照してください。

### センサーの校正

4. まだO<sub>2</sub>センサーをLC-1と排気管に接続しないでください。
5. LC-1に電源を入れて20秒待ってください。LEDが点滅します。
6. 20秒後に電源をオフにしてください。
7. センサーとLC-1を接続してください。ただし、センサーは排気管に入れてはいけません。最初のセンサー大気校正をやらなければなりません。
8. LC-1の電源を入れてください。LEDはゆっくりと点滅します、センサーのウォーミングアップ中です。そしてLEDは、より早い点滅を始めるでしょう。
9. LEDが確実な点灯に変わったら、プッシュボタンを30秒間押し続けてください。この間にLEDは消灯します。一度ボタンを離してください。もう一度LEDが点灯します。LC-1は現在の大気を使用して校正します。  
大気校正が終了した後LEDは安定した状態で点灯します。
10. O<sub>2</sub>センサーを排気管に取り付けてください。これで使用可能です。

工場出荷状態のアナログ出力は以下の通りです：アナログアウトプット1（黄色線）は1.1V=14AFR .1V=15AFR これはシュミレートされたナローバンド信号です。アナログアウトプット2（茶色線）は0V=7.35AFR 5V=22.39にセットされています。

**DB Digital Air/Fuel Gauge**  
**(with Innovate Motorsports text)**  
**LC-1 Quick Start Guide**

1. LC-1 を配線してください。
2. ゲージの赤色線をIG12Vに接続してください。
3. ゲージの黒色アース線をLC-1の白色線と同じ箇所にアースしてください。このアース箇所はエンジンブロックが理想的です。
4. ゲージの白色線をLC-1の茶色線アナログアウトプット2に接続してください。このゲージは、LC-1のアナログアウトプット2と接続したとき0V=7.35A/F、5V=22.39A/Fに初期セットされています。
5. 黄色線をヘッドライト配線に接続してください(ヘッドライトに電流を供給する線に)これは夜間見やすいように減光するためです。決してヘッドライトを減光させる配線に接続しないでください。この加減抵抗タイプのスイッチへの接続はゲージを誤作動させるかもしれません。減光装置を使用しない場合は、黄色線をアースに接続してください。